

承認 	議長 	副議長 	事務局長 	総括参事 	合議 	担当 
---	---	--	---	--	---	---

様式第1号

令和5年 7月 15日

真庭市議会

議長 小田 康文 様

真庭市議会議員 緒形 尚



調査研究、研修会、要請・陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行うことについて届けますので、承認願います。

記

1 区 分 調査研究 研修会 要請・陳情活動

2 訪 問 先

1. 地方議会研究会

東京都千代田区有楽町 121-12-1 新有楽町ビル 2F

2 衆議院議員会館・参議院議員会館

東京都千代田区永田町 2丁目

3 内 容

1 ・あなた地域の自治体病院の経営を診断する 2023 版
講師：伊関友伸（城西大学経営学部教授）

・知っておきたい財政の仕組み

講師：黒瀬雄大（元交野市議会議員）

2 ・地元選出国会議員との意見交換・懇親

4 行 程 別紙のとおり

5 事務局から訪問先への依頼 必要

不要



視察日程表 2023年7月27日～7月29日

	日付	出発	到着	イベント	内容
1日目	7/27	6:10	7:40	自宅→岡山駅西口パーキング	車移動（中国道・岡山道経由）
		7:45	7:50	岡山駅西口パーキング→岡山駅	徒歩（5分）
		8:07	11:24	岡山駅→東京駅	東海道・山陽新幹線（3時間17分）
		11:38	11:40	東京駅→有楽町駅	山手線（2分）
		11:45	11:48	有楽町駅→リファレンス新有楽町ビル	徒歩（3分）
		14:00	16:30	●自治体病院経営（セミナー受講） 自治体病院の経営を診断する2023年版	リファレンス新有楽町ビル
		16:40	16:43	リファレンス新有楽町ビル→有楽町駅	徒歩（3分）
		16:52	16:57	有楽町駅→神田駅	山手線（5分）
		17:00	17:05	神田駅→コンフォートホテル東京神田	徒歩（5分）
					泊：コンフォートホテル東京神田 TEL:03-5297-2711
2日目	7/28	9:05	9:10	コンフォートホテル東京神田→神田駅	徒歩（5分）
		9:18	9:23	神田駅→有楽町駅	山手線（5分）
		9:27	9:30	有楽町駅→リファレンス新有楽町ビル	徒歩（3分）
		10:00	12:30	●議員力アップ研修（セミナー受講） 知っておきたい財政の仕組み	リファレンス新有楽町ビル
		13:32	13:35	リファレンス新有楽町ビル→有楽町駅	徒歩（3分）
		13:42	13:46	有楽町駅→永田町駅	有楽町線（4分）
		13:50	13:53	永田町駅→参議院・衆議院議員会館	徒歩（3分）
		14:00	17:00	●意見交換（地元選出国會議員）	（調整中）
		17:11	17:23	国会議事堂前駅→新宿駅	丸ノ内線（12分）
		18:00	19:30	●意見交換&懇親	（調整中）
		20:01	20:13	新宿駅→神田駅	中央線（11分）
		20:15	20:20	神田駅→コンフォートホテル東京神田	徒歩（5分）
					泊：コンフォートホテル東京神田 TEL:03-5297-2711
3日目	7/29	9:55	10:00	コンフォートホテル東京神田→神田駅	徒歩（5分）
		10:11	10:26	神田駅→品川駅	京浜東北線（15分）
		10:37	13:47	品川駅→岡山駅	東海道・山陽新幹線（3時間10分）
		13:50	13:55	岡山駅→岡山駅西口パーキング	徒歩（5分）
		14:00	15:30	岡山駅→自宅	車移動（中国道・岡山道経由）

アフター
コロナの
時代の

自治体病院経営

わが自治体病院が生き残るための
具体的なノウハウを伝授

セミナー受講者の質問で、
1億5,000万円の
経営改善事例続出

病院経営改善の第一人者による、
役所や病院事務職員が気づかない
目からウロコの大人気セミナー

in
東京

7月26日

in
函館

8月2日

in
広島

8月9日

アフターコロナの時代の自治体病院

10:00
～
12:30

- ・新型コロナの蔓延は日本の医療に何をもたらしたのか
- ・新型コロナに自治体病院はどのように対応したのか
- ・厚生労働省の医療政策はどのように動くのか?
- ・厚生労働省再検証要請424病院は結局どうなったのか?
- ・新型コロナの蔓延をふまえたこれからの自治体病院のあり方

アフターコロナの時代の医師・看護師獲得戦略

14:00
～
16:30

- ・本格的少子高齢社会が地域に何をもたらすのか?
- ・まちづくりの核、地域の重要な雇用、産業の場としての自治体病院
- ・各都道府県の医師の勤務状況はどのように変わってきているか?
- ・2024年、医師の労働時間上限規制のインパクト
- ・医師・看護師をいかに集めるかのポイント伝授

in
東京

7月27日

in
函館

8月3日

in
広島

8月10日

公立病院経営強化ガイドラインと自治体病院経営

10:00
～
12:30

- ・総務省の自治体病院政策はどのように動いているか
- ・病院の経営改善には人材を雇用せよ!
- ・こうすれば必ず自治体病院経営は改善する
- ・病院統合再編に必要なこと何か
- ・病院職員をうならせる質問のツボを伝授

あなたの地域の自治体病院の経営を診断する2023年版

14:00
～
16:30

- ・2023年度版最新データに基づき、参加者の自治体病院の経営状況をリアル分析
- ・自治体病院経営の必須データである地方公営企業年鑑とは
- ・徹底指南! こうすればあなたの自治体の病院の収益は劇的に改善する
- ・事務職員だけに任せていても病院収益は改善しない!
- ・議会質問1回で数億～数千万円単位の経営改善を実現する

講師ご紹介

いせき

ともとし

伊関 友伸

城西大学経営学部教授

東京都立大学法学部法律学科卒業、東京大学大学院法学政治学研究科修了
1987年、埼玉県庁に入庁し、大里根町企画財政課長(派遣)、県立病院課、精神保健総合医療センター等に勤務。2004年に城西大学経営学部准教授に転じ、現在に至る。研究分野は行政学・地方自治論。
総務省地域医療の確保と公立病院改革の推進に関する調査研究会委員など、国・自治体の委員等を数多く務める。近著は『新型コロナから再生する自治体病院』。

受講料

1講座 15,000円(税込)

受講料は「受講確認書」到着後に
事前にお振込みをお願いします。

※キャンセルは、7日前までにご連絡ください。

お問合せ
事務局

地方議員研究会

TEL 050-6868-9678

FAX 050-6868-9679

メール mail@chihogiken.or.jp

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-2-2 大阪駅前第2ビル2階5-6号室

元財政担当職員 元市議会議員が教える

議員力アップ研修

in博多

7/10 月

in東京

7/28 金

in京都

8/4 金

講師

くろせ ゆうだい
黒瀬 雄大
元 交野市議会議員



講師
経歴

大阪府交野市役所
(税務室 財務課 こども園課)

交野市議会議員(1期)

民間企業勤務
(ITコンサルタント・データサイエンティスト)

九州大学経済学部卒(経済学士)

大阪市立大学大学院創造都市研究科
(都市政策修士)

大阪大学大学院
国際公共政策研究科単位取得退学

自治体の効率性について研究
得意領域は自治体財政、データの可視化

10:00~12:30

知っておきたい財政の仕組み

- ・ 議員が抑えておきたい財政制度
- ・ 元財政職員が教える予算のできかたのホントのところ
- ・ 財政が分からない議員は職員に相手にされない
- ・ これでわかる!財政理解のポイント
- ・ あなたの街の財政健全度
- ・ すぐに使える本当の黒字や赤字の見抜き方

14:00~16:30

知っておきたい質問の仕組み

- ・ 質問の目的は行政を動かすこと
- ・ 行政を動かすための質問の構成
- ・ 悪い質問と良い質問
- ・ 質問ネタの探し方
- ・ 質問後の行政へのフォロー
- ・ 質問事例から伝える効果的な質問手法



様式第2号

報 告 書

令和5年 8月 11日

真庭市議会議長 小田 康文様

報告者 真庭市議会議員 氏名 緒形



下記のとおり政務活動費を使用して 調査研究・研修会・要請陳情活動をしましたので、その結果を報告いたします。

1	日 時	自 令和5年 7月 27日 午前 5時30分 至 令和5年 7月 29日 午後11時00分
2	場 所	1 地方議会研究所 東京都千代田区有楽町 121-12-1 新有楽町ビル 2F 2 衆議院議員会館・参議院議員会館 東京都千代田区永田町 2丁目
3	用 件	1 ・あなたの地域の自治体病院の経営を診断する 2023年版 講師：伊関友伸（城西大学経営学部教授） ・知っておきたい財政の仕組み 講師：黒瀬雄大（元交野市議会議員） 2 ・地元選出国會議員との意見交換
4	概 要	別紙にて報告



地方議会研究所セミナー受講 報告書

参加者：緒形 尚

7月27日（1日目）

◎あなたの地域の自治体病院の経営を診断する2023年度版

講師：伊関友伸氏（城西大学経営学部教授）

●自治体病院の経営評価

自治体病院の経営評価の指標としては、単年度の収益の状況や一般会計繰入金など病院の財務状況に関心がいきやすいが、医療提供体制を含めた経営評価の重要性が大切である。（新型コロナウイルスの影響も含む）

- ・病院の財務状況は結果であり、医師の数や医療科を医療の提供体制を含めた運営状況についての評価が重要となる。
- ・新型コロナウイルスなど新興感染症への対応も病院の評価の対象とするべきである。
- ・これまでの病床確保補助金の金額とアフターコロナの収益確保策を考える必要がある。

●地方公営企業年鑑

自治体病院の経営評価のデータで最も重要なものは、総務省が毎年発表する地方公営企業年鑑のデータである。地方公営企業法が適応される全ての自治体病院、地方独立行政法人の財務・経営データが一覧表にまとめてあり公表している。（インターネットでの閲覧も可能）

総務省のホームページで閲覧可能

<http://www.soumu.go.jp/c-zasei/kouei.html>

- ・各年度の年鑑の第2編統計資料第2章の6病院事業の2個表に一覧表がある。

地方公営企業年鑑の意義：全国の自治体病院と比較可能であること（相場感を持つ）

- ・過去のデータも公表されていて、推移を把握できる。
- ・財務指標だけでなく、病床利用率や1日1人平均入院単価、職員給与月額など経営指標も公開されている。

地方公営企業年鑑は、7項目で構成されている。

- ① 施設及び業務概況に関する調
- ② 損益計算書
- ③ 貸借対照表及び財務分析
- ④ 資本収支に関する調
- ⑤ 費用構成表（比率）及び医業収益に対する費用比率
- ⑥ 経営分析に関する調
- ⑦ 職種別給与に関する調

●不採算地区病院

- ・第1種不採算地区病院、病床数が150床未満、直近の一般病院までの移動距離が15km 以上となる位置に所在している一般病院。
- ・第2種、病床数が150床未満で、直近の国勢調査に基づき病院の半径5km 以内の人口が3万人未満である一般病院。(3万人以上10万人未満の場合、単価を逡減)
- ・統合して病床が150床以上になる。半径5km 以内の人口が3万人未満の地域に立地すると特別交付税が交付されなくなる場合もある。
- ・不採算地区病院の単価は年々上昇している。
- ・2021 年不採算地区特別交付税大幅増額：新型コロナウイルスの入院患者を受けていない地方の中小規模の病院の収益が悪化している。総務省は、2021 年度の不採算地区の特別交付税を大幅に増額している。特別交付税には、実際に繰入れが必要である。(総務省は、基準を超えた繰入れを問題としている。その一方で、必要な繰入れをしない過少繰入れも問題としている)

●過疎地域指定

- ・地方公営企業年鑑には記載されていないが、市町村が過疎地域の指定を受ければ、過疎債を病院建物・医療機器の整備に充当可能となる(充当率50%)
- ・都道府県は、過疎債の対象外である。

●病院の建て替え

- ・現場に入ると病院が老朽化しており、建て替えの必要があるが財務状況や将来の経営環境を考え建て替えに躊躇している公立病院も少なくない。
- ・病院の建物も古い建物では、感染症に対して十分対応できない。
- ・ローコストを意識しつつ、個室化、陰圧対応、感染症外来設置、動線の考慮など、感染症に対応した病院とすべきである。
- ・古い建物では若い医師や看護師は勤務しない。
- ・職員のアメニティ環境向上が重要である。
- ・地域の医療の「砦」である地方の病院こそがピカピカの病院とすべきである。

●個室化

- ・個室は、新型コロナウイルスなどの新興感染症に対応できる。男女関係なく入院可能、認知症の患者の対応もしやすい、面会の時間が長くなる。
- ・自治体病院は、個室料を取れるのが3割までなので、個室率30%を上限とする思考を持ちやすかった。
- ・個室率を高めれば床面積が増え、建設費が増加する問題もある。
- ・全室個室で病床の稼働率を高め、収益を上げるという発想もあっても良い。

●収益状況の推移は医業収支比率でみる

- ・病院の収益状況を見る場合、数年間の医業収支比率ないし修正医業収支比率(修正営業収支比率)の推移でみるのが重要である。
- ・他会計繰入金、運営費負担金・交付金も数年間のトレンドで見るのが重要である。
- ・2020年度決算は、新型コロナウイルス対応により医業収支比率は悪化しているが、補助金により経常収支比率が向上している病院が多い。

◎経営に関する指標

●病床利用率

- ・医師不足、病院間の競争に負けて病床利用率を大幅に減らしている自治体病院が少なくない。
- ・病院の状況にもよるが85%は病床利用率がほしい。
- ・新公立病院ガイドラインは、地方交付税措置に関して、算定基礎を従来の「許可病床数」から「稼働病床数」に見直している。

●平均在院日数

- ・急性期病院は日数が短く、高齢者の入院が多い病院は日数が長い傾向にある。
- ・10日を切る急性期病院も存在する。
- ・診療報酬上、平均在院数が長いと収益が減少する制度となっている。

●1日平均入院・外来患者

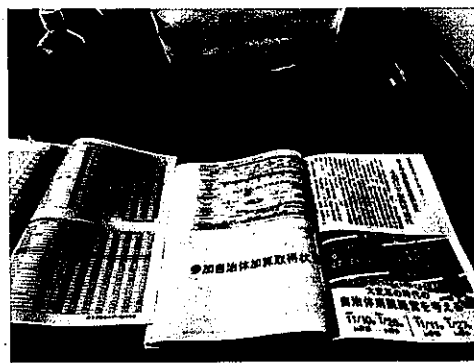
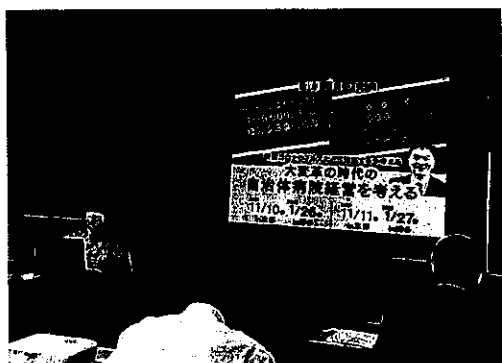
- ・1日平均入院・外来患者は、経営の重要指標である。
- ・入院患者は集患により、増やす努力が必要である。
- ・平均患者数は、病床利用率・1日1人平均入院単価との関係が重要である。
- ・外来患者数は、医師の負担軽減のため、大規模病院は患者数を減少させる傾向にある。

●1日1人平均入院単価

- ・病院の行う医療によって金額が決まる。
- ・高度専門医療を行うと単価が上がる。
- ・高齢者の療養医療中心では単価が上がらない。
- ・収益 = 平均入院単価 × 延患者数
- ・入院外来患者の増加策として、医療・介護施設、消防本部救急隊、地域住民・患者、それぞれへのアプローチが必要である。

《まとめ》

真庭市国民健康保険湯原温泉病院は、病床数105床（一般50床、療養55床）で、病床利用率（一般）51.8%、1日入院患者数が51人しか入院していない。病床利用率（療養）が44.9%で、平均在院日数（一般）が18.6日、1日平均入院単価 25,887 円となっていて、民間病院に患者をとられているかもしれないとの指摘があった。特別交付税の不採算地区は、可動病床割合なので、可動病床が増えれば増えるほど 70 人で両方を増やせば増やすほど、入院患者全体51人を70人・80人にするだけ、特別交付税が乗っかってくる。療養病床の入院患者数をもう少し増やすことができないのかと指摘された。今のところ国の交付税で経営ができていたので無理にやることはないが、まだ伸びしろがあるのではと言っていた。今回のセミナーを受講して真庭市立国民健康保険湯原温泉病院の評価や経営指標について学ばせていただいたので今後の経営に関心を持ち医療提供体制を含めた経営評価に活かしていきたいと思いました。



7月28日(2日目)

◎知っておきたい財政の仕組み

講師：黒瀬雄大氏(元大阪府交野市議会議員)

●議員が抑えておきたい地方財政制度

・歳入と歳出の構成、収入と支出のことを歳入と歳出と呼んでいる。4月はじまりで3月決算で、単年度主義、現金主義、単式簿記という特徴がある。平均的な市の歳入の構成は、市税が1/3、交付税と国庫支出金で1/3、残り(公債費他)が1/3と覚えておくと便利です。

・地方交付税：地方の税収入が歳入全体の1/3しかないことがわかったら、足りない部分を国から補填する「地方交付税」という仕組みがある。地方交付税には、地域間の収入格差を是正するという機能があるが、地方から必要なお金は自分で稼ぐ、収入が足りなかったら支出を節約するというマインドを奪っているという指摘もある。国もお金が足りないため、地方に借金を肩代わりさせる臨時財政対策債という仕組みもある。

●財政の力強さを示す数字

・経常収支比率：財政の硬直度高い表す。高いほど悪い。昔は70%を超えると黄色信号と言われていたが、最近は90%を超えると、投資的なことができない。

・財政力指数：自治体の稼ぐ力を示す。高いほど良い。1を超えると必要な費用をすべて賄えることになり、交付税がなくなる。(不交付団体となる)

・積立金：積立金は貯金で、地方債は借金である。積立金が増加傾向か、地方債は減少傾向かを確認する。

●ワーク(真庭市の決算カードを見て数字をチェックする)

・歳入

- ① 歳入総額はいくらですか？
- ② 地方税はいくらですか？ また構成比は何%ですか？
- ③ 地方交付税はいくらですか？ 臨時財政対策債はいくらですか？
- ④ 国庫支出金、都道府県支出金はいくらですか？

・歳出(性質別)

- ① 義務的経費(人件費、扶助費、公債費)はそれぞれいくらですか？
- ② 義務的経費の構成率は何%ですか？

・歳出(目的別)

- ① 議会費、総務費、民生費、土木費、教育費、公債費はそれぞれいくらですか？

・財政基礎数値

- ① 財政力指数はいくらですか？
- ② 経常収支比率はいくらですか？

●黒字と赤字の種類

・歳入歳出差引(形式収支)：歳入決算総額から歳出決算総額を差し引いたものです。形式収支の黒字・赤字だけで、単純に財政状況を判断することはない。実質収支や単年度収支を算出する基になる。

・実質収支：形式収支から次の年に使うことが決定しているお金（翌年度に繰り越すべき財源）を差し引いたものです。「実質収支＝歳入総額－歳出総額－翌年度に繰り越すべき財源」です。

・単年度収支：単年度収支は、実質収支から前の年の実質収支を差し引いたものです。

前年度の単年度収支が黒字で、引き続き当該年度も黒字の場合＝黒字増大である。

前年度の単年度収支が赤字で、当該年度は黒字の場合＝過去の赤字解消である。

・実質単年度収支：実質単年度収支は、単年度収支に黒字要素となる基金（貯金）積み立て額等を加え、赤字要素である基金（貯金）引き出し額を差し引いたものです。単年度収支は黒字でも、実質単年度収支が赤字なら、それは貯蓄の取り崩しなどにより資金をやりくりしていることになる。

●ワーク：真庭市の財政診断をしてみよう（類似団体比較カードで財政分析する）

・歳入と歳出の総額（人口一人あたり）をみると、類似団体より高い。

・内訳を見ると、地方交付税は、類似団体より高く、国庫支出金は類似団体より低い。

・性質別の歳出で見てみると人件費が高い。

・職員数を見てみると、職員数は多い。技能職員や教育公務員は多い。

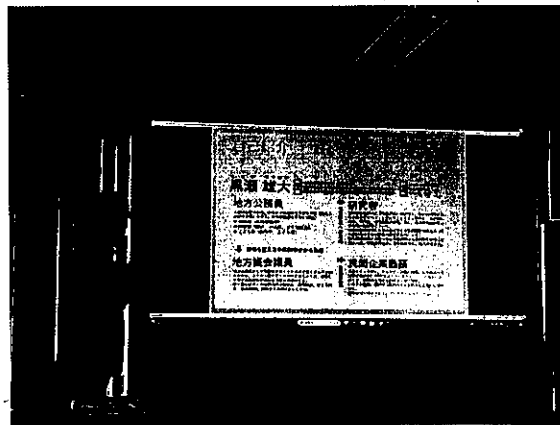
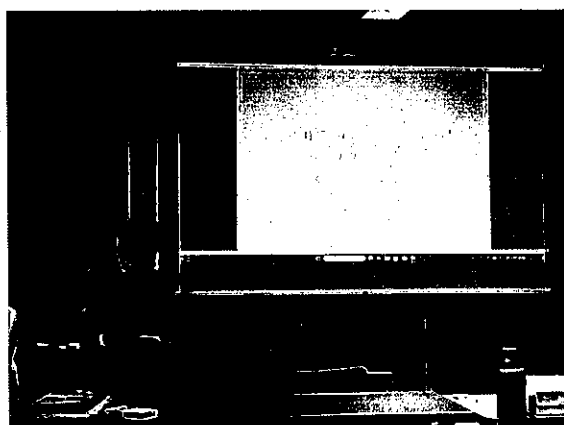
・職員の給与は類似団体より多い。

・積立金（貯金）の金額は類似団体より多い。地方債の残高は類似団体より多い。

・議員の給与は類似団体より多い。

《まとめ》

真庭市の財政を考えると、良いのか悪いのか？ それは、真庭市の財政を見るだけではわからない。他の自治体と比較して、はじめて真庭市の財政を知ることができる。（類似団体比較カード）また、予算編成のサイクルを知ることは大事なことです。いつ、どこで何が行われているかを知ることで職員に適切な時期に働きかけることができる。自治体の財政担当者が最も重要視する国の予算が、総務省の「地方財政対策」であり、中でも「予算編成の留意事項」は国が地方にやってほしい事業の一覧である。毎年１月末に発表され誰でも見ることができる。今回、知っておきたい財政の仕組みを受講して、地方議員として必要なのは、財政の専門家になることではない。市民の代表として、職員と対峙するために必要な財政の知識を改めて考えた研修となった。自治体運営にとって財政がなぜ重要か、自治体会計の特殊性についての学び、落とし穴等について、わかりやすく説明していただき、ワークをしながら体感することでより深い理解ができた。



◎地元選出国会議員との意見交換

●加藤勝信 衆議院議員(厚生労働大臣)

公務のため不在、衆議院第2議員会館・加藤勝信事務所に行き、加藤則和氏(政策担当秘書)と意見交換

●平沼正二郎 衆議院議員

公務のため不在、衆議院第2議員会館・平沼正二郎事務所に行き、福井慎二氏(秘書)と意見交換(オオサンショウウオ保護活動について等々)

●阿部敏子 衆議院議員

公務のため不在、衆議院第1議員会館・阿部敏子事務所に行き、角本氏(事務局員)と意見交換(オオサンショウウオ保護活動について等々)

●小野田紀美 参議院議員

参議院議員会館・小野田紀美事務所に行き意見交換(オオサンショウウオ保護活動について等々)

